

食育情報(食育支援事業による事業実績報告より)

実施団体名:赤磐市教育委員会「料理の基本を学んでお魚のことをもっと知る料理教室」の開催

健康増進課(栄養委員)と協力して実施
岡山県お魚普及協会副会長 渡辺行吉氏を講師として、
6月26日 児童や保護者約100人程度が参加し、魚のさばき方や料理の基本を学
7月24日 び、いわしの蒲焼や赤磐の恵みいっ
ぱいのお味噌汁などを作った。



実施団体名:赤磐市教育委員会「あかいわの恵みを使った冬の粉遊び会」の開催

おやつ記者の多田千香子さんを招いて、保護者と児童
約30人が参加し、赤磐産の桃や米粉などを使ったオ
リジナルロールケーキや黒豆
を使った黒豆ショコラク
レープを作った。赤磐ふるさとの
味研究会、赤磐商工会と協力
して実施した。

平成23年
1月16日



実施団体名:赤磐市教育委員会「食育・基本的生活習慣に関するポスター・標語募集及び作品展」の開催

7~1月 夏季休業中を利用して、児童生徒や保護者に食育や基本的
生活習慣に関するポスター(絵画)・標語を募集し、
秋頃に開催される市の行事や1月には作品を一同に展
示した作品展を開催した。また作品展では、市内の食育
に取り組む団体などの活動紹介も行った。



実施団体名:赤磐市教育委員会「農業体験活動等の支援、生産者との交流」を実施

学校給食に野菜を供給している農家の方を、学校に招
いて児童と交流を行った。
また、各学校で実施している農業体験活動などへ協力
体制を整えるために、アンケートを実施した。



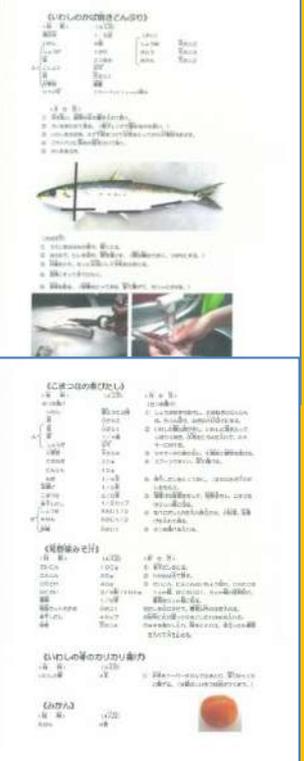
食育情報(食育支援事業による事業実績報告より)

実施団体名:岡山市立大元小学校「親子料理教室」の開催



親子料理教室
楽しく食べて、手を動かして、
元氣な体づくりをしよう!
—手を動かして体づくりをしよう!

メニュー:
① 鮭の刺身作り
② 鮭の味噌汁
③ 鮭の佃煮
④ 鮭の天ぷら
⑤ 鮭の佃煮



大元小学校親子料理教室(高学年)
楽しく食べて、手を動かして、
元氣な体づくりをしよう!
—手を動かして体づくりをしよう!

～ スケジュール ～
・受付 9:30～10:00
・開会 10:00～10:05
・調理学習(保護者) 10:05～12:20
・昼食 12:20～13:00
・参加費 13:00～13:25
・閉会 13:25～13:30

～ メニュー ～
いむしのかわあじの刺身作り
いむしの味噌汁作り
いむしの佃煮作り
いむしの天ぷら作り
いむしの汁作り
いむしの汁作り
いむしの汁作り





実施団体名:笠岡市立北木中学校「外国人講師による講話と料理教室」の開催

＜ 外国の食文化を学習しよう ＞
外国の料理の学習や実習を通して、「食」に対する関心を高めよう。

月	日	時	学習内容
6	2	3	第1回 「食育」について知る。 ・「食育月間」・・・6月 ・「食育の日」・・・毎月19日
	2	5	第2回 ○フィリピンの自然・歴史・文化を調べよ。
7	6	4	第3回 ○フィリピンの料理の輪について知る。 ・ヨーロッパや中国などの料理の影響などについて知る。 ○フィリピン料理の実習を行い、感想をまとめる。
	7	5	第4回 ○学習のまとめと発表資料を作成する。 (文化祭にむけて)
	7	6	第5回 ○学習のまとめと発表資料を作成する。 (文化祭にむけて)
11	2	4	第6回 ○アジアの食文化の特色を知り、調理実習を通して、関心を高める。
	2	5	第7回
	2	6	第8回
12	2	2	第9回 ○バングラデシュ料理の特色について知る。
	3	2	第10回 ○バングラデシュ料理の実習を行い、感想をまとめる。
	3	3	第11回



実施団体名:倉敷市立南浦小学校「地域の人と岡山ずし作り」を実施

- ねらい
 - 岡山県の郷土料理の一つである「岡山ずし」作りを通し、さまざまな調理技術や郷土について学ぶ。
 - 地域の方とのふれあいによって、郷土に関心をもち、郷土を愛する気持ちを育てる。
- 日時

平成 23 年 1 月 26 日 (水) 10:20 ~ 13:20
- 参加者

地域の方 4人 3年以上の児童と職員 26人 合計 31人
- 献立

・岡山ずし ・すまし汁 ・みかん



食育情報(食育支援事業による事業実績報告より)

実施団体名:浅口市立寄島中学校「夏休みリーダー研修会」の開催

平成22年度 夏休みリーダー研修会要項

1 目的
・寄島中学校のリーダーとして、成長しよう
・研修を通して、より良い寄島中学校にしたいことを考えよう

2 日時
平成22年8月30日(火) 8:50 研修集合
9:00~15:00(予定)

3 場所・研修内容
寄島中学校 図書室・・・(1)開講式
(2)エンカウンター
(3)話し合い
美術室廊下・(4)作業
※作業の後は、開講式後に行う
図書室・・・(5)栄養師さんの講話 11:00~11:20
調理室・・・(6)調理実習
図書室・・・(7)閉講式

4 参加者
各クラス学級委員 11名
各クラス保健委員 13名
生徒会役員 7名
合 計 30名

5 指導者
本校会・委員会活動担当職員 0~2名
浅口市青島和菜普及委員 10名

6 服装・持参物
運動服、筆記用具、エプロン、三角きん

実施団体名:真庭市立上田小学校「ふれあい集会」の開催

ふれあい集会(感謝集会)

1 ねらい
・日頃の世話になっている地域の方を招待し、一緒に会食をしたり、ゲームをしたりして感謝の気持ちを持たせよう。
・地域の食料を調理して食べよう。
・津田小学校の児童と交流をする。

2 日時 2月2日(木) 9:30~14:00(多目的ホール)

3 参加者 地域の方々 保護者、児童 教職員 津田小学校5、6年生その他

4 内容
① 豆餡作り、こんにゃく作り
児童、参加された方々に作る。
② 豆腐、こんにゃくを使った料理
参加者を中心に調理する。
③ 津田小学校の児童と交流

豆腐、こんにゃくバイキング

すき焼き、漢豆腐こんにゃく、さし身こんにゃく
豆腐ヤキ、豆腐みたらし団子、たかきり団子
ぜんざい、あからドーナツ、おひもじ

5 計画
・ 9:30~11:30 豆腐、こんにゃくを作る。
・ 11:30~12:00 できた豆腐、こんにゃくを使った料理を作る。
児童は交流会をする。
地域の方々はDVDを観たりする。
・ 12:15~13:00 会食をする。
・ 13:00~13:10 おわりのあいさつ
・ 13:10~ 片付け

6 材料
野菜はできるだけ地域産品にする。

実施団体名:笠岡市立白石小学校「ねじねじパンを作ろう」と「野菜バスケットの作成」を実施

**平成22年度 親子キャンプファイヤー
ねじねじパンを作ろう!**

1 日時 平成22年7月9日(金) 16:30~20:30

2 場所 笠岡市立白石小学校 運動場

3 主催 笠岡市立白石小学校・白石幼小PTA

4 共催 財団法人岡山県学校給食協会

5 参加者
白石幼稚園児 4名 白石小学校児童 19名
保護者 15名 教職員 12名

6 活動の内容
竹のぼうにパンの生地をまいて遠火で焼けば、ねじねじパンのできあがり!
(1)材料(10歳分)
強力粉300g、ドライイースト6g、砂糖40g、卵1/2個、水175cc
食塩3g、バター40g、うち粉少々
※分量は、計量器で正確に量ること。
※ねむるときは、しっかりとねむることがパンづくり成功のこつ。
(2)レシピ
①強力粉300gにドライイースト6g、砂糖40gを入れ軽く混ぜ、卵1/2個、ぬるま湯175ccを加えてこねる。
②食塩3gを加えてさらにこねる。
③生地がまとまったらバター40gをわりこんでさらに10分ぐらいこねる。
④生地をのばしてうすいまくのようにになったら、こねるのをやめ、ボールに入れて、ぬかい場所で、1時間程度発酵させると2倍ぐらいにふくらむ。
⑤軽く指で押してガスぬきをする。
⑥生地をおぎってひも状にのばし、竹のぼうにまきつける。
⑦15分ぐらい遠火で焼けばできあがり。
※⑥-⑦を親子で活動

※生地を竹のぼうにまきつけて、炭火の遠火でじわじわ焼きました。目の前でパンが
できあがる工程を体験しました。焼きたてのパンの味と香りを親子で満喫しました。

平成22年度 学校給食週間～野菜とながよし!～

笠岡市立白石小学校

1 ねらい
・いつも食べている野菜についての話を聞いたり、野菜をアレンジする活動を通して、野菜に対する愛着をもったり、食材としての野菜についての理解を深めたりする。
・食物を大事にし食物の生産等に関わる人々へ感謝する心を広げる。

2 期 日 平成23年1月25日(火) 3・4校時(10:40~12:00)

3 参加児童及び園児
小学校児童(1~6年) 19名
幼稚園児 6名 教員 12名

4 おおその活動内容
・学校栄養士 三宅千絵が活動に使う野菜について説明をする。
・ゲストティーチャー 真木善之(フクワデザイン)の「野菜のブーケ」や「野菜バスケット」作りのデモンストレーションをみる。
・児童・園児も野菜を使って、「野菜バスケット」を作る。
・今日の活動をまとめた野菜への愛着をメッセージに書いて、「野菜バスケット」に貼る。
・それぞれの家庭を持ち帰り、使用した野菜を調理する。